

3 要素別指針

位置及び規模 [a . 眺望に対する配慮]

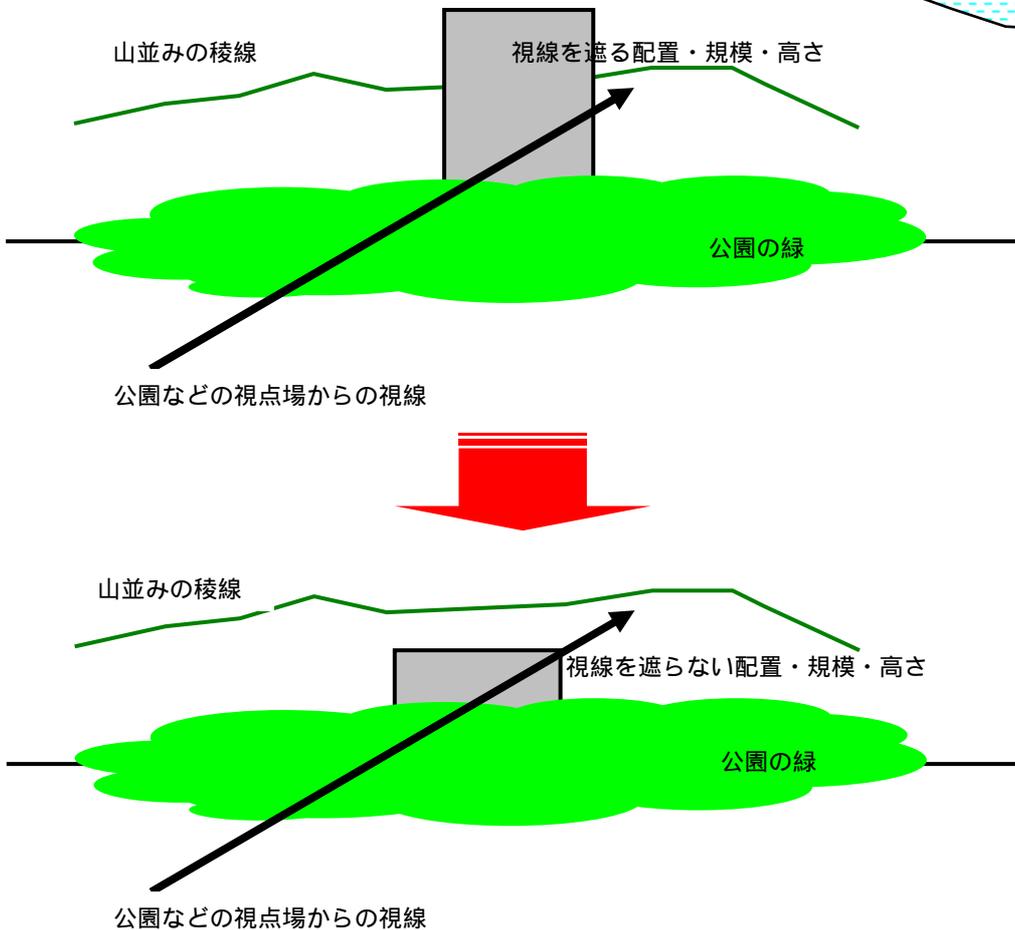
指針

背景となる自然の眺望に配慮した施設の位置、規模等の工夫に努める

指針のねらい

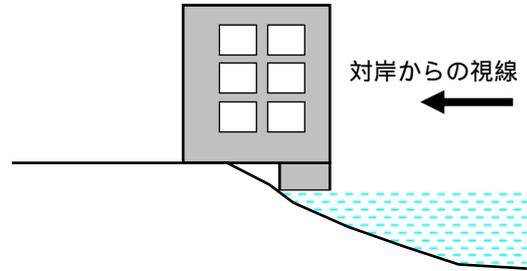
- ・施設の配置や高さ、規模によっては、主な視点場から背景となる自然の山並みなどへの眺望を奪ってしまう恐れがあるため、十分な配慮が望まれます。
- ・湖岸沿いなどの水際線を遮るような配置は対岸からの視線に対し、自然の美しい連続性を分断する恐れがあるため、慎重に検討することが望まれます。

視点場からの視線に対する配慮

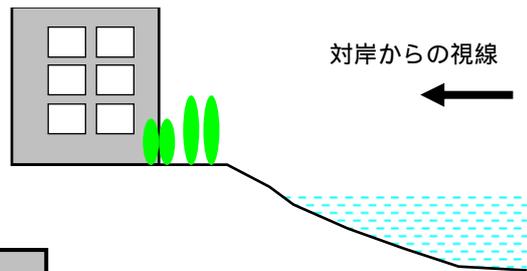


水際線の分断に対する配慮

水際に建つ建物。



水際線から後退し、樹木による遮蔽措置などを講ずる。



指針

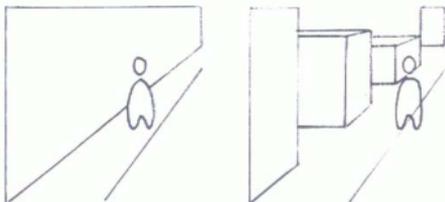
大規模な建築物又は構造物の建築等の事業にあつては、ヒューマンスケールの空間づくりとなるように努める

指針のねらい

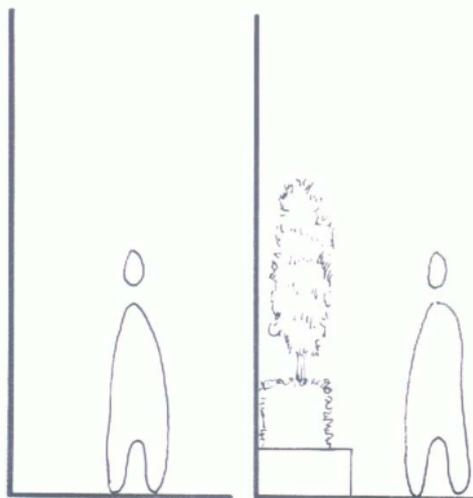
- ・超高層ビルや高架橋など、大規模な建築物構造物は、人の感覚を超える威圧感、圧迫感をもたらすことがあります。こうした空間では、例えば、長大な壁面を避けたり、道路境界線及び隣地境界線から後退させるなどゆとりの確保、意匠や色彩の工夫など、圧迫感を抑え、快適性を確保する工夫が望まれます。

圧迫感に対する工夫

長大な壁面 分節して圧迫感を軽減する



植栽帯を設けて圧迫感を軽減する



景観形成事例



道路のつくる擁壁を、花木によって緑化し、圧迫感を抑えている。(茂木町)



壁面を低層部と高層部に分節し、色彩・素材を変えることで、建築物のボリューム感を抑えている。(宇都宮市)



展望施設の足元に高木を配することで、周辺とのバランスを取っている。(西那須野町)

3 要素別指針

位置及び規模 [c . 歴史性への配慮]

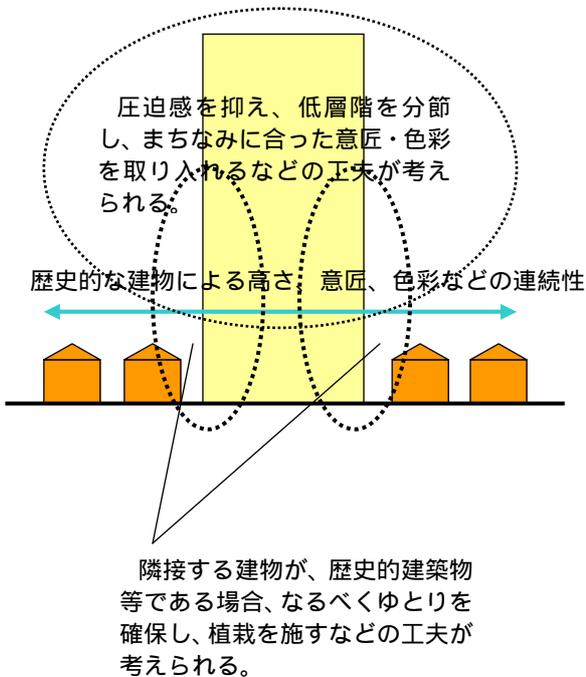
指針

歴史的な雰囲気のある街並み等の景観を有する地域にあっては、その雰囲気を壊さないような位置、規模等の工夫に努める

指針のねらい

- ・施設の配置や高さ、規模によっては、歴史的な雰囲気のまちなみや景観資源の持つスケール感を越え、まちなみの連続性や歴史的な雰囲気を分断する恐れがあるため、十分な配慮が望まれます。
- ・歴史的資源や巨樹、古木などはできるだけ保存し、配置の工夫などによって生かすように努めることが望まれます。

歴史的な雰囲気への配慮



景観形成事例



橋梁や河川沿いの道路整備が、古くからのまちなみの雰囲気に調和している。(栃木市)



歴史的な建物と同規模の建物が続き、まちなみの連続性が感じられる(栃木市)



古木を保全し、道路の線形も緩やかに古木を避けて通している。(市貝町)

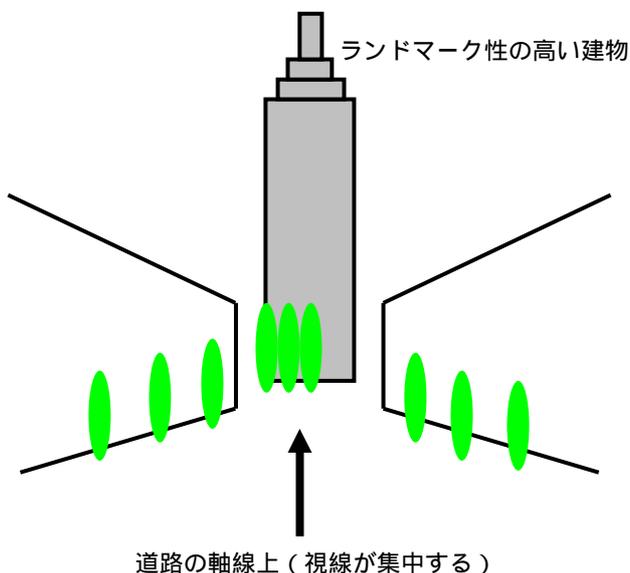
指針

必要に応じ、大規模な建築物等には、ランドマーク性を演出するように努める

指針のねらい

- ・超高層ビルや高架橋など、大規模な建築物、構造物は、人の感覚を超える威圧感、圧迫感をもたらすことがあります。こうした空間では、例えば、長大な壁面を避けたり、道路境界線及び隣地境界線から後退させるなどゆとりの確保、意匠や色彩の工夫など、圧迫感を抑え、快適性を確保する工夫が望まれます。

ランドマーク性の演出



T字路の正面や直線に続く道路軸線上の先などでは、道路上の視点場からの視線が集中することから、アイストップと呼ばれ、景観上重要なポイントとなる。

こうした場所では、質の高い施設デザインに配慮するとともに、塔屋などの象徴性の高いものとするなどによって、まちなみ景観のアクセントとして、ランドマーク性を演出していくことも考えられる。

景観形成事例



道路の軸線上に、駅舎のシンボリックな出入口と景観木を整備している。(栃木市)



視点場となる場所からの見え方をあらかじめ計算し、ランドマーク性を強調して建物自体を美しく見せている。(東京都新宿区)

西洋では、古くからこうしたところに教会や彫刻などが配置され、まちの中心として機能している風景が見受けられる。

ただし、この場合においても、道路軸線上に限らず、様々な視点場からの見え方や周辺状況の把握、プロポーションの取り方など、高度のデザイン検討が必要である。

3 要素別指針

形態及び意匠 [a . 自然との調和]

指針

自然景観地にあつては、自然と調和する形態及び意匠の工夫に努める

指針のねらい

- ・自然景観地を背景とした場合は、その調和を保つために、例えば、自然地形に即した形状の工夫を図ったり、シンプルな形態によって主張しないようにするなどの配慮が望まれます。

景観形成事例



自然に囲まれた中で、素材の調和と色彩のコントラストのバランスを図っている。(南那須町)



水路をコンクリートで固めず、自然に調和する整備としている。(二宮町)



木材を外装に使用し、明度、彩度を抑えた色彩とシンプルな形態によって、周囲の緑に調和させている。(益子町)

指針

必要に応じ、地域特性を表現する要素を形態及び意匠に取り入れるように努める

指針のねらい

- ・歴史や文化が感じられる雰囲気を持つまちなみにおいては、周辺景観との連続性に配慮し、違和感のない、まとまりある形態、意匠の工夫が望まれます。
- ・例えば、地域の伝統的形態や意匠などを施設デザインの中に生かしていくことも考えられます。
- ・地域特性の表現として、短絡的にその形態を模倣するような、直接的な表現は避けるよう努めることが望まれます。

景観形成事例



那須温泉郷の入口に位置する、木造のくつろげる施設を擁した道の駅。(那須町)



地域固有の歴史性をシンボル化したモニュメントを設置している。(足利市)



観光地にふさわしい、歴史的要素を取り入れた交番のデザイン。(日光市)

3 要素別指針

形態及び意匠 [c . 不要な装飾等の抑制]

指針

機能、地域性等に基づかない装飾、形態及び意匠は避けるように努める

指針のねらい

- ・複雑な装飾や形態、意匠は、コストや維持管理などに影響するため、施設機能や地域性の表現等に必要な意味を持つ場合を除いては、極力抑制することに努めることが望まれます。

景観形成事例



装飾を廃したシンプルな要素の組み合わせながら、斬新な意匠となっている。(小山市)



シンプルながらゆかりの鉄道を思わせる、斬新な意匠を導入している。(真岡市)



和の要素を取り入れながら、複雑な意匠や装飾は避け、全体にシンプルな形態となっている。(益子町)